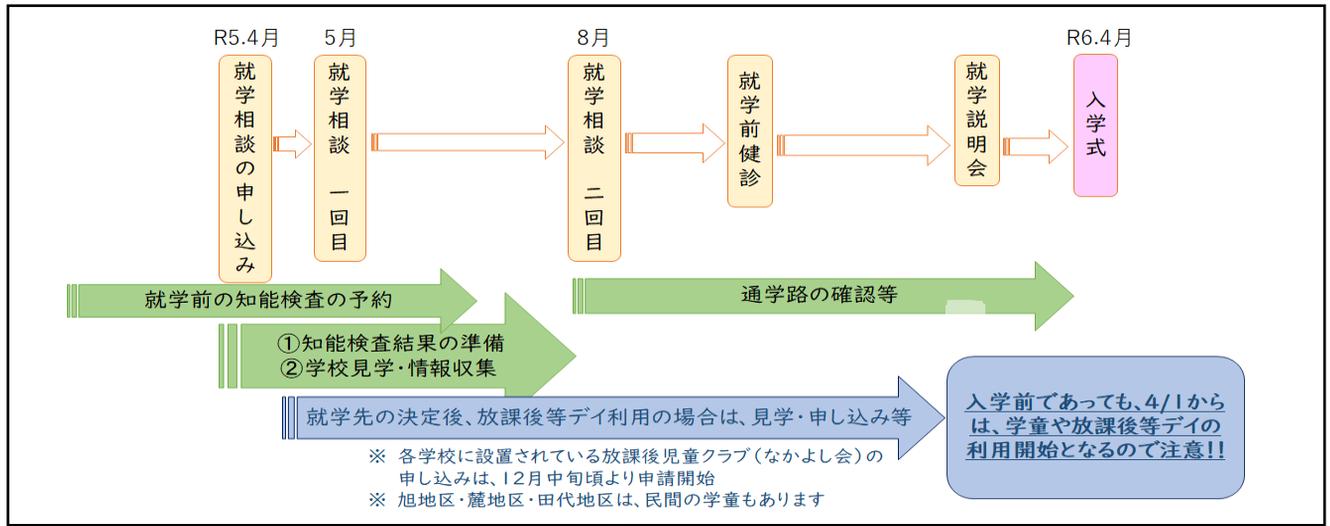




いよいよ来年は年長さん。佐賀県では、年長の4月頃から就学に向けての準備がスタートします。小学校生活が、「楽しく遊び学び・過ごす為の場」となる為に、1年かけて色々と準備をしていかなければなりません。今回は、流れや利用できる支援等についてお知らせします。お住まいの地域が、どこの小学校校区になるのか確認をお願いします。



就学相談(鳥栖市)

「人との関わりが苦手」「言葉が遅い」「発音が苦手」

「人前で話す事が苦手」「どもりがある」「落ち着きがない」

等の理由で、小学校に入学する際、支援や教育環境の調整が子どもにとって必要なのかを相談する場です。特別な支援を希望する場合や利用を迷っている場合、就学に不安がある場合に参加します。特別な支援には、①通級、②支援クラス、③支援学校があります。

R2年度 4月・・・1回目就学相談申し込み(在籍園より案内配布)

5月・・・1回目の就学相談 8月・・・2回目の就学相談

※知能検査結果(1年以内)持参をお勧めします。検査結果がない場合や予定がない場合は、かかりつけの病院に「就学前の知能検査の予約」をお願いします。また、支援を受けるには医師による診断が必要です。診断が無く支援の利用をご希望される場合は、受診の際に主治医へ“支援クラスの利用希望”をお伝えして下さい。

参考:特別支援学級及び通級指導教室担当の為の手引き(佐賀県)

※佐賀県の場合、下記①～③の利用には医師による診断が必要です。

①通級とは(通級指導教室)

※一部の小学校に設置されています。校区内の小学校に設置されていない場合は、近隣の小学校まで保護者送迎が必要です。
「1週間に〇時間」等、利用可能な時間も決まっています。

各教科等の指導は通常の学級で行いつつ、障害に応じた特別の指導を特別の指導の場で行うというものです。通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導必要とする程度の場合。ただし、知的障害のある児童は含みません。

②支援クラス(特別支援学級)とは

※全ての小学校に設置されています。

特別支援学校に比べ、比較的、障害の程度が軽い、通常の学級における指導では、十分に指導の効果を上げることが困難な児童生徒一人一人の障害の状態に応じ、小・中・義務教育学校において設置される少人数の学級です。

③支援学校とは

※鳥栖は、田代小学校内に田代分校が設置されています。

支援クラスよりも、さらに特別な支援が必要な場合、より少人数クラスとなる為、手厚い支援を受ける事ができます。

知能検査

就学相談時に持参すると、検査結果を踏まえた上で、相談が可能です。本人も一緒に就学相談へ参加しますが、限られた時間内で本人を把握するよりも、客観的に検討する事が出来る為、検査結果はできるだけ持参できるように準備しましょう。検査をご希望される場合は、発達検査等でお世話になっている病院へ「就学前の検査希望」とお伝えください。

学校見学

見学を希望される場合は、就学相談時か園を通して見学の申し込みをお願いします(直接学校等にご連絡する事は避けて頂きますようお願いいたします)。実際の普通クラスや支援クラス、通級クラス等の見学が可能です。事前に聞きたい事をまとめておきましょう。

放課後等デイサービス

小学校になると、現在利用している「児童発達支援」のサービスが終了し、「放課後等デイサービス」となります。学校終了後、放課後等デイが学校へお迎えへ行き、数時間過ごしたのち、ご自宅へ送迎している場合もあります。鳥栖地区にも、様々な特徴ある放課後等デイサービスがある為、ご利用を検討される場合は、担当の相談支援員さんへ「放課後等デイサービスの利用希望」とお伝えください。

1回目の就学相談

就学に不安がある方が相談会へ参加します。相談後、支援の有無、どの支援を利用するのが決定した場合は、2回目の就学相談を受ける必要はありません。

2回目の就学相談

1回目の就学相談へ参加したものの、まだ、支援の有無やどのような支援を受けるのか、迷われている場合に参加します。参加には、1回目同様事前申し込みが必要です。最終的には10月～11月頃までに決定する必要があります。

1. 制服か私服か

→制服の場合、ボタンの大きさやベルト等の有無は？

ブラウスのボタンは小さい事が多く、また、ズボンにズレ防止のベルト等を利用する場合は、練習が必要な場合があります。

2. 登校は？

→集団登校か個人登校か(登校時・下校時)

3. トイレは洋式？和式？

→鳥栖市は、男の子もすべて個室・洋式のみ学校もあります。必要に応じて、鍵の開閉だけでなく、汚してしまった場合や汚れていた場合にきれいに拭く練習が必要となります(実際の洋式小学校の場合、便座が汚れている事も多いようです)

4. 学校敷地内にある放課後児童クラブ(学童)利用を検討する場合

→学童の見学の有無

1日の中で学童と放課後等デイサービスの両方を利用する場合(学童→放デイ→学童)

→併用可能かどうかの確認

5. 支援クラスの種類を把握する

→支援クラスにも色々な種類があります。

①知的クラス ②情緒クラス ③難聴クラス ④病弱クラス 等です。診断名によりどのクラスが利用可能か決まりますが、診断が複数ある場合は、どのクラスにするのか選択する事ができます。また、利用したくても③の難聴クラスや④の病弱クラスは利用者がいない場合は無い場合もあります。どのクラスが現時点であるのか必要に応じて聞いておきましょう。

6. 放課後等デイを利用される場合

→出入りしている放課後等デイを聞いておきましょう。放課後等デイも増加していますが、利用希望者が多く希望日に利用できない事も多々です。多くの放課後等デイが小学校へお迎えにくる為、送迎範囲が決まっています。入学予定の学校にどこの放課後等デイが出入りしていかに把握しておく事もポイントです。

最後に・・・(つぶやき)

就学相談、学校見学等の結果、どのような支援でいくかを決定する事になります。どこを優先するのか、何を学校に求めるかによって利用する支援が異なってきます。

毎年、多くの方が迷われます。可能な限りお一人ではなく、ご家族での学校見学、相談会への参加をお勧めします。また、担当者会議等を開催する事も可能です。必要な場合は相談支援員さんへご相談ください。

現在年長児さん向けのお知らせです。

参考資料

来年度、年長になられるお子さまに関しては、今後の各自治体や園からのお知らせをチェックしてください。

筑前町 (過去の相談会 (参考))

全体に向けた相談会はないが、個別に連絡することが可能です。
9月末から10月中旬頃に就学前の健康診断があり、校長先生と面談があるので、その時に相談されることが多い。
相談の受付などに関する資料の幼稚園・保育園などへの配布はなし。

※知能検査の結果等あれば持参してください。
なくても大丈夫とのこと。



みやき町 (2022.4.1 広報より)

■ことばも発達に遅れがある、視力や聴力が心配、手や足の動きがぎこちない、病気がち等々…。

相談会では、お子様の状態やご家庭のご意見を把握し、どのような学校(学級)で教育を受けることが望ましいかなど、来年度の就学に向けた助言や情報提供を行います。

対象：来年度に小学校へ入学予定で、就学に不安があるお子様及びその保護者の方等

日時：5月31日(火) 9:00~16:00

会場：こすもす館

申込方法：

・お子さまが幼稚園・保育園に通われている場合は、園を通じて学校教育課にお申し込みください。

・家庭保育をされている場合は、直接、学校教育課にお申し込みください。

※申込書は、町内の幼稚園・保育園、環境福祉課、保健センター、学校教育課にあります。

申込期限：4月28日(木)

※相談会の時間帯はお申し込み後に学校教育課からお知らせします。

※就学相談会で知り得た個人情報には特に留意して取り扱い、就学に関する業務以外は使用いたしません。

※就学相談会は年に2回実施します。

問い合わせ：学校教育課

【電話】0942-89-3052

基山町

(2022.4.15 広報より)

基山町就学相談会のご案内

基山町にお住まいの方で、来年度、小学校へ入学予定のお子様とその保護者の方対象に、就学（特別支援学級への入級、特別支援学校への入学等）に向けた相談会を開きます。相談会では、特別支援教育を専門にしている教員が、「ことばの発達に遅れがある」「人との関わりの面で心配がある」「身体的なことで不安なことがある」等、お子様の状況やご家族のご意見をもとに、どのような学級（学校）で教育を受けることが望ましいかなど、次年度の就学に向けた助言や情報提供等を行います。相談時間は一人20分程度で事前の申し込みが必要です。

日時：6月16日（木）午前9時～午後5時

場所：基山町役場2階 201～203会議室

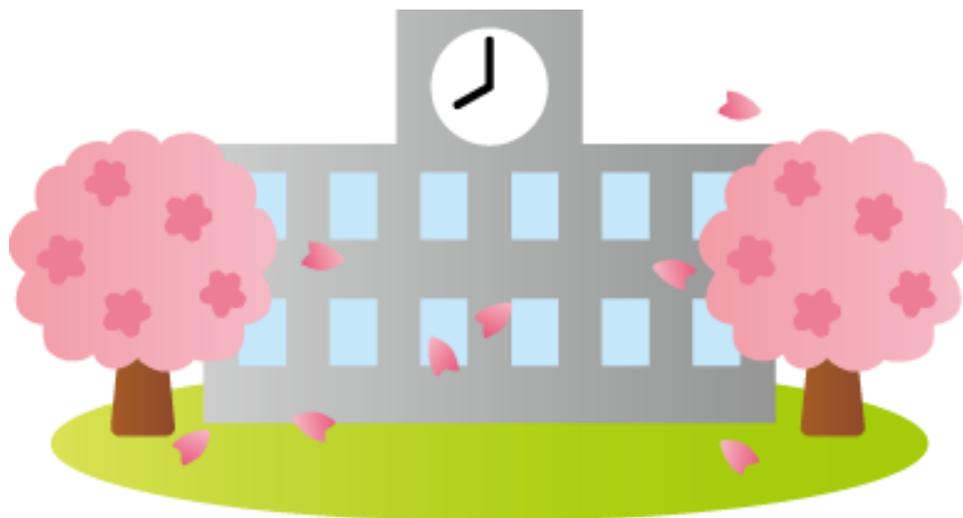
申込方法：次のどちらかの方法で申し込みをしてください。

(1) 基山町内の幼稚園・保育園・認定こども園に通っているお子様については、所属の園へ相談の上、園を通じて申し込みをしてください。

(2) 基山町外の幼稚園・保育園に通っているお子様や、その他家庭保育などのお子様については、直接、教育学習課（役場2階）に申し込みをしてください。

申込締切日：5月18日（水）

問い合わせ・申し込み先：基山町教育委員会
【電話】92-7980



基山町

(2022.11.1 広報より)

補助制度のご案内

小規模特認校制度を利用して若基小学校へ通学する方を対象に、新しい制度が始まりました。ぜひご活用下さい。小規模特認校制度について検討中の方や制度を詳しく知りたい方は、問い合わせ先へご連絡ください。

■補助制度 (1)

令和4年度10月スタート！通学時に無料でコミュニティバスが利用できます
10月にコミュニティバスのダイヤ改正が行われ、若基小学校の目の前にバス停ができました。小規模特認校制度利用者はバスの利用により通学を認めており、利用を希望する場合、フリーパス券を支給します。※希望する方全員が補助を受けることが可能です。

▽補助の流れ

- ↓教育学習課で申請書を記入
 - ↓教育委員会より支給決定通知を送付
 - ↓1か月ごとに学校を通じて、児童へフリーパス券を配布。
- ※初月はフリーパス券ができ次第学校を通じて児童へ配布します。

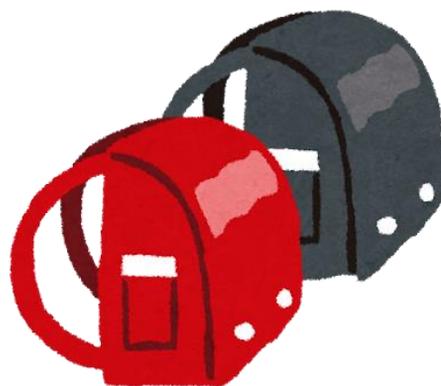
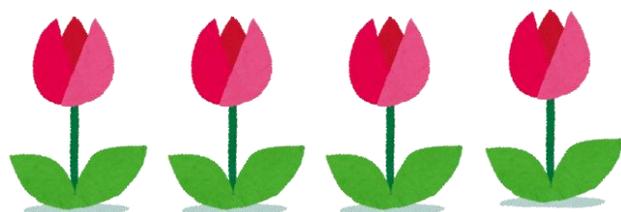
■補助制度 (2)

令和4年4月スタート！制服購入費の全額補助を行っています
小規模特認校制度利用者への制服の上着及び半ズボン又はスカート1着の購入費を補助しています。
※補助が利用できるのは、「小規模特認校就学許可通知書」を受けた年度の年度末までになっていますので、ご注意ください。新入学の場合は、1年生になった年度末まで申請が可能です。

▽補助の流れ

- ↓入学・転入学するにあたりご自身で制服を購入
 - ↓教育学習課で申請書を記入
- ※制服を購入した領収書、認印、振込口座通帳の写しの持参をお願いします。
↓教育委員会より決定通知書送付ののち、指定の口座へ振り込みをします。
申込締切日：5月18日(水)

問い合わせ・申し込み先：基山町教育委員会 【電話】92-7980



若基小学校～特認校制度利用者が増えてきています！～

■来年度の新1年生もあと2名で2クラスとなります！

創立33年を迎えた若基小学校では、多くの教室や広々とした運動場を有し、放課後児童クラブの受け入れにも余裕があります。

令和2年度から「特認校」となり、希望すれば町内全域から通える学校となりました。

その成果もあって、今年度の新1年生は久しぶりに2学級となっています。

来年度も特認校制度で入学希望のお子様がおられ、今後、2名の転入や制度利用者がいれば2学級になります。実現すれば1学級20名程度の少人数学級となります。新1年生～新6年生で制度利用をご希望の方は教育学習課あるいは若基小学校へお問い合わせください。

▽ゆとりある教室配置

- ・運動場も広々使えます
- ・静かな環境で学習できます
- ・一輪車も人気です！

▽ゆとりある学習環境

- ・中庭が人工芝になりました！
- ・放課後児童クラブも余裕があります！
- ・各学年教室＋学習室で活動がスムーズ

▽魅力的な補助制度

- ・コミュニティバス通学補助
- ・制服購入全額補助

●小規模特認校の申請方法

- ・申請書にご記入の上、教育学習課（役場2階）にご提出ください。
（申請書は教育学習課、基山小学校、若基小学校にあります。基山町HPにも掲載しています。）
- ・12月23日までに提出ください。

問合わせ：基山町教育委員会 教育学習課 学校教育係
【電話】92-7980

